

UCI 関西シクロクロス第3戦琵琶湖マイアミラウンド レースレポート

パナソニックレディース 豊岡英子

天候 晴れ

場所 滋賀県琵琶湖マイアミラウンド

結果 1位 豊岡英子 (パナソニックレディース)

2位 宮内佐季子 (club vient)

3位 ローラ・ウィンベリー (SPEEDVAGEN CYCLOCROSS TEAM)



日本で2つめのUCIレースである琵琶湖マイアミ。

去年は、ラスト周回でメカトラを起こしてしまい2位となり、今年は絶対に勝たなかったレースだ。

コースは全長 2.5 km。

バックストレートに位置する全長 200m ほどのビーチが最大の難所であり、この長い「砂地獄」を乗車でクリア出来るかどうかはラップタイムに大きく影響する。

恐らく、女子はほとんど乗車不可能であろう。

今年は松林の中が使用不可になった為、その先の芝区間を使いホームストート（舗装区間）に出て来るというパワーとテクニックが要されるコースレイアウト。

実は、前日の試走で砂セクションに突入した際に左脚を痛めてしまい、急遽大阪に戻って治療してもらっていた。

スタートはできないかもしれない、という直感があったが、とりあえずスタートできるまで治療してもらった。

レース当日、ホテルから会場まで自走し、試走はせず、ぶっつけ本番。

不安というよりは、むしろ開き直った気持ちだった。

9時スタート、砂区間を1番手で入る、乗車出来る所も足に負担をかけたくないので即降りてランニング。

ピット前も砂でフカフカなので全てランニング。

シケインで飛び降り飛び乗りが死ぬかと思う程辛かった。
さらに、左足をかばうべく右足にも同じ症状がでてきた。
チームスタッフと、恐らく4周回であろうと予想していたのだが、レース中のアナウンスで5周回と聞いた時は鳥肌がたった。
ラスト2周回は、この世の物とは思えないほどきつく、右足を叩きながら走り、記憶にあまりない。
シケインを歩きながら越えていたことくらいだろうか。
なぜか後続と、かなりタイムギャップがあったので焦らず走れたのが唯一の救いだろうか。
レースが終わった後は、表彰台に上がるのも困難という状態であった。
応援ありがとうございました。
今週はレースをキャンセルし、2週間後の全日本までに足を治します。

使用機材

自転車	パナソニック
ヘルメット	OGK KABUTO
ステム	dixna
ハンドル	onebyesu
フォーク	onebyesu
バーテープ	dixna
サングラス	adidas eye wear
ウェア	パールイズミ
タイヤ	challenge
サドル	fizi:k
遠征バック	deuter
チェーンオイル	Holmenkol
インソール	SIDAS
コンプレッション	2 X U